

区のまちづくりに関するワークショップ開催結果について

政策局 総合計画課

1. 概要

区別計画の策定に向けて、各地域の意見やニーズを伺うとともに、各区の特性を生かしたまちづくりの方向性等について考えていただく。

2. 趣旨・目的

- ・長期構想の内容を周知しつつ、市民が日頃感じている地域の身近なまちづくりへの意見やニーズを把握し、区別計画の策定に活かす。
- ・各区の特性を生かしたまちづくりの方向性について考えていただくとともに、自分たちにできることを考えていただくことで、まちづくりへの参加意識を高める。

3. 参加対象者

高校生以上の市内在住者

4. 開催日・場所・参加者数

○平成 27 年度（4回） 区全体の課題やアイデアを把握

- 平成 28 年 2 月 28 日（土） 南区役所 30名
- 平成 28 年 3 月 19 日（土） 東区役所 34名
- 平成 28 年 3 月 20 日（日） 本庁舎（北区役所） 31名
- 平成 28 年 3 月 21 日（月） 中区役所 31名

○平成 28 年度（6回） 区内の各地域の特性を踏まえた課題やアイデアを中心に把握

- 平成 28 年 5 月 14 日（土） 瀬戸支所 19名
- 平成 28 年 5 月 14 日（土） 灘崎公民館 18名
- 平成 28 年 5 月 15 日（日） 御津支所 24名
- 平成 28 年 5 月 15 日（日） 建部町文化センター 31名
- 平成 28 年 5 月 21 日（土） 一宮地域センター 26名
- 平成 28 年 5 月 21 日（土） 妹尾地域センター 18名

合計 10回 262名

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明
24名	9名	20名	23名	18名	76名	72名	11名	9名

区のみちづくりに関するワークショップ結果(北区:3月20日)

分野	課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
産業・観光	まちなかの魅力・にぎわい ・駅前活性化(にぎわい) ・西川の整備 ・1kスクエアの周辺に施策がない ・岡山駅の周りに人が集まりすぎている。もっと広範囲に広げたい ・「イオン」をなんとかしたい	・旧林原工場跡を考えてほしい ・操車場跡地の充実
	商店街の活性化 ・商店街の繁栄が必要 ・商店のにぎわい創出 ・商店街の活性化、ソフトづくり ・周辺地域の商店街(シャッター通り) ・買い物するところが少ない ・商店街のマンション化	
	地場産業の振興 ・中小企業の景気回復、中小企業の継続問題 ・産・官・学の協働不足 ・職人、小企業支援 ・学生の就職活動の助け ・企業が少ない	・物づくりや催しを通じて活性化
	観光振興 ・英語表記、ピクトグラ少ない ・岡山空港、岡山市の観光施設等の掲示充実 ・地域のカラーを作れる仕組み ・農村ホームステイ ・山林をいかす	・観光資源利用、観光ルートを設定してお客をよびおこす ・観光立市・行政・JR・市民(観光ボランティア)・市内のお菓子屋さん ・観光地それぞれにボランティアを配属
	農業振興(担い手づくり等) ・農業で稼げない雰囲気 ・農家の相手不足 ・農業の後継者不足 ・若者農業者支援 ・耕作放棄地の増加、耕作放棄農地、荒れ畑 ・岡山の桃(白桃)を知ってもらいたい ・マルシェ ・区内食料不自給	・空いた田畑の情報を集める(JA) ・営農産業 ・農業⇒お金だけじゃない自立支援 ・農地の活用市で貸出し ・荒れた水田の利用 ・地元の生産物をもっと身近に ・地産地消区内自給率UPへ向けて! ・特産物を行政・市民がPRするSNS活用
	鳥獣被害対策 ・いのしし、しか ・いのしし対策	・イノシシ・シカ対策畑の周りをミント系のハーブを植えれば近寄ってこない(加賀中央町で実証済)
道路・公共交通	鉄道・バスの利便性の向上 ・減便、夜間の公共交通が少ない(終電・バスが早い) ・電車・バス高齢者の割引 ・移動できない ・利用者が少ない、足りない ・細やかな送迎 ・自動車交通抑制 ・公共交通放射状+環状(新設)補足 ・めぐりんを後楽園・病院等のポイントめぐりをしてほしい	・交通機関の充実 ・市民の足(交通機関)確保の授受 ・高齢者が街に出やすい交通を(公共) ・電車を南区まで延長 ・ノンステップバス、レールバスいずれも車両を低床化する、レールの環状化バス路線の放射状、環状の連携化 ・デパート前に乗り降りができる ・デパートショッピングセンターから郊外・町内との無料バスを走らす(例:北海道十勝バス) ・市の駐車場を1時間¥100にしてほしい、交通料¥100の所を広げる(めぐりんバス) ・バスマップをやめスマホに情報
	路面電車の利便性向上 ・環状化 ・路面拡大 ・低ステップ化 ・新設路線の増加(岡南地区) ・停留所 ・環状線 岡山駅型大病院市役所を通ってほしい	・【路面電車】活用先進都市(富山・長崎)、路面電車の環状化(お年寄りの足になる)
	中山間地域交通の確保 ・中山間地域交通 ・山間部の交通問題	・オンデマンドタクシー ・中高年対象に公共交通について考えるフォーラムを開催・参加(特に中山間地域) ・子ども対象に「公共交通が無くなると…」を繰り返し伝える ・コミュニティバスの勉強会
	鉄道(吉備線LRT) ・吉備路の交通利便性 ・吉備線沿線の公共交通充実(停留所からの) ・吉備線LRT/BRT	・【吉備線】BRT化を新エネルギー導入で再検討(自動運転・水素・EV)、吉備線LRTの実現
	自転車利用環境、市道の拡大、地域内遊歩道の不足 ・自転車文化として整備 ・ももちゃりの活用拡大 ・自転車道(安心) ・自動車交通の規制 ・自転車優先の社会 ・自転車文化の充実	
	自動車交通 ・岡山医大の交通渋滞 ・自動車交通の規制 ・交通渋滞、交通抑制(公共交通の拡大)	・医大と市が協力して交通渋滞を解消 ・自転車とバス&ライド ・自転車安心して通行しやすい道にする

分野	課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
保健・福祉、 子育て・教育	高齢者の生きがいづくり ・高齢者の有効活用 ・高齢者の働く場不足 ・世代間競走をやめる ・外に出ない高齢者 ・お年寄りを外に！ ・高齢者の買い物	・高齢者の活用(知識、伝統) ・3世代交流サロンの開設、高齢者サロン ・高齢者が集まって話等できる(高齢者カフェ等) ・高齢者の「老人クラブ」の充実・拡大 ・高齢者の方の職場復帰、高齢者の活用(伝統・経験) ・シルバー人材センターの充実
	健康づくり、健康寿命 ・要介護者健康年齢向上に向け地域を取り組んだ健康増進活動 ・健康21京山会議イベント(健康寿命) ・サロンで無料で健康寿命を延ばす講座等開催 ・健康余命の延伸策	・健康21イベントでの健康促進 ・健康寿命対策として地域の指導者を育てコミュニティハウス、公民館、公会堂で指導する(健康体操、近隣を歩くなど)
	単身高齢者、高齢者世帯への対応 ・マンション一人暮らしの高齢者の対応 ・老々介護の問題 ・高齢者が多い ・高齢者の独り暮らし	・買い物掃除など不便な方に時間ある人登録、相互助け合う形を作る ・弁当配達の際に声掛け(一人暮らし高齢者世帯の)
	医療・介護サービスの充実 充実した医療機関と共同健康・食育 ・高齢者の医療保険が高い ・後期高齢者保健の廃止 ・保険料は給与収入でなく全所得 ・健康・医療・福祉分野における他・多分野との連携 ・介護福祉保育スタッフ不足解消 ・看護師さんの再雇用 ・在宅介護	
	子どもとその親の居場所づくり ・子どもの少子化、子どもが少ない、子どもの居場所 ・子ども達の遊び場がない(公園) ・子どもが宿題をできたりする場が必要 ・子育て中の親子居場所 ・まずは近所の子供たちに関心を持つ ・仕事を離れた人々を子育ての為に有効活用	・小児化人口減少を人の絆で活性化させたい ・子育て中の保護者のつどいの場をつくる ・愛育委員の活動の強化(子育ての悩み) ・高齢者を活用した子供の徳育 ・親子の居場所 ・声掛け運動 ・未活用公園×こども自然あそび ・子ども同士教え合う活動を通して活性化させたい ・子ども達が地域とつながる場 ・子供も地域の会合に参加できる
	母親・子どもの健康づくりなど子育て支援施策の充実 ・子育ての補助(無料化)3人目～ ・子育て支援 ・児童手当の拡充 ・児童手当の拡充 ・子どもの健全育成支援 ・保育園全入無料、幼児教育(無償化) ・子どもの予防接種の充実 ・各公共施設におむつ交換場や授乳場所を設ける	・子育てしやすい街作り(行政)
	困難を抱える子への支援充実 ・シングルマザー・ファザーの所得の問題 ・困難を抱える子・親を支えるNPOの資金不足 ・病気療養中の子供支援 ・児童虐待	
	共働きしやすい環境づくり ・シングルマザー・ファザーの所得の問題 ・共働き ・放課後児童クラブの充実 ・保育士の拡大	
	保育、就学前教育の充実 ・未入園児、待機児童対策 ・保育所・学童保育の待機児童 ・幼稚園認定こども園の抽選もれ ・保育所の充実、保育の受け皿が少ない ・保・幼受け入れ態勢 ・保育園の数	・ファミリーサポートセンターの充実・拡大 ・公園も活用できると思います(保育園整備) ・保育園の整備、幼稚園空教育の活用 ・幼・保全員受け入れ無料 ・保育士の給与等の改善(上昇希望) ・放課後子ども教室の拡大 ・保育士(大阪枚方市)勤務スケジュール
	青少年の健全育成 ・青少年の非行の対応 ・万引き対策 ・健全育成	・幼小中のPTA組織の充実 ・中学校と大学とNPOのつながりの助成を区や市が行う(NPOだっぴ) ・町内の公会堂で夏休み放課後等宿題をする為開放し見守る
	教育内容の充実 ・徳育 ・地域の歴史について未学習、未体験 ・岡山から発信できる岡山と外を知る教育	
	教育環境の充実 ・小中学校に冷暖房	
学校問題 ・学校の荒れ ・中高生の問題児増 ・引きこもりや不登校		

分野	課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
保健・福祉、子育て・教育	家庭・地域・学校の協働 <ul style="list-style-type: none"> 学校だけの教育は課題 学区の子供は学区の小学校へ行かず、現在中学校区の見直しを 学校・地域いろんな世代が交流できる場づくり 大学・学校が多い ボランティアの教育者を増やす、ボランティアなど人を集める方法 	
	生涯学習の充実 <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習の補助 先人を招いて教えてもらう 図書館では宿題・学習ができないのでそれができる施設を増やしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> 図書館の利用、図書館公民館で勉強ができる、 公民館をもっと利用しては異文化交流もできる、公民館の活用 ふれあいセンターを増やし充実する コミュニティハウスの活用 コミュニティハウスの活用 趣味を無料で利用できる場所(将棋や囲碁) 市職員の研修を市民講師で行う
	教員への支援 <ul style="list-style-type: none"> 保育園・学校の先生の勤務問題、人数不足 教員が多忙で子供に向き合えない 	
防災・防犯	地域の防災・防犯力の強化 <ul style="list-style-type: none"> 防災意識の低さ 防犯パトロール夜間ボランティア ワンルームマンションが多すぎる 空家対策、修復(行政の援助強化) 	<ul style="list-style-type: none"> 【消防】機能別団員の拡充、消防団のなり手不足、千葉叔騎士、学生消防隊 防災取組の充実 溝とか川の子供たちの安全(高齢者)
	用水路の安全対策 <ul style="list-style-type: none"> 用水路整備 用水の柵等転落事故防止の対策 	
	交通安全 <ul style="list-style-type: none"> 高齢者の運転 	
生活・環境、市民サービス	生活衛生対策 <ul style="list-style-type: none"> 車よりポリ捨が多い、道路でたばこ ごみの不法投棄 喫煙吸い殻問題 河川敷の汚れ、浸漕 自然環境減少、道路脇の草刈 捨て犬・猫 動物の適正飼育の周知 動物愛護精神の啓発 公衆トイレをキレイに 	<ul style="list-style-type: none"> 【河川】管理⇒県に責任、2級河川の環境整備活動 公衆トイレの新築増築(市内各所)
	自然環境の保全 <ul style="list-style-type: none"> 自然保護(環境)と農業や人命の対立 能登川 お魚調査隊、水草の問題 太陽・水・山林自然エネルギー 身の回りに動物が少ない 自然遊びの場 温暖化対策 	<ul style="list-style-type: none"> 太陽・水・山林いはず自然エネルギー
	周辺地域対策 <ul style="list-style-type: none"> 旧市街と新市街(郊外)の明確化 市中心部とその周辺部の差 市街地と周辺部の格差(交通整備など) 北区の場合は中央と山間分の違いが多く見受けられる 地域の特性化(住居、里山) 	
特色ある地域づくり、市民活動	地域のつながりの希薄化、コミュニケーションの場づくり <ul style="list-style-type: none"> 住民の人口減による地域の変化 核家族の孤立化の解消 老若男女集える場少ない コミュニティの疎遠化 いろいろな人との繋がるきっかけが少ない コミュニケーションの深化 地域活動に参加したくなる仕組み 安全安心のネットワーク充実 「お互いさま」の思想 住んでいる人が考え決める場 婦人会の活動促進 産・官・学の協力 京山ってこんな町、コンセプトビジョンが明確 人材足りない、人を集める(ボランティア) 行政情報の届け方見直し(届かない) 	<ul style="list-style-type: none"> 学区の交流イベントの共有化 住民が1つの目的のために参加できるものを(イベント) 地域の一体化 自治会組織の改革 多様な市民の場作りから コミュニティに関わる機会を増やす 地域においては高齢者と若者のふれあいがあまりないように思われる 公民館の利用時間をつかひやすく、民館ブランディング 地域など小さな範囲でどんな地域にしたいか話す 市民が取り組む近所との繋がりが作り見守り、声掛け、地域づくりへの場・しくみ(自治) 1年1善(地域とかで良い事する日) ESD活動の積極推進 地域活動の部分的アウトソーシングを検討する(有料)
	地域の担い手の育成 <ul style="list-style-type: none"> 地域リーダーの育成 若い人を地域進出 役をしない人が増えた(地区の役) 地域活動の参加を促す 安全安心のネットワーク充実 	<ul style="list-style-type: none"> マルシェづくり(職人・小企業者)NPOタブララサ 「なんでも屋」のNPOを設立 大学との連携を拡大 ボランティア体験の機会や種類を増やす ボランティア団体への財源的強化、ボランティア等の活動で絆づくりをして活性化させたい 地域活動する人の開拓確保 リーダー、ファシリテーター、コーディネーター育成
	女性・若者の力をいかす <ul style="list-style-type: none"> 女性・若者の力の活用 男女共同参画の問題 女性参画 若者の所得の問題 若者の就職 若者の居場所 	<ul style="list-style-type: none"> 若者の参画を促すためにNPOと協力してイベント開催 伝統×若い人、若者・女性が参画の意識化・しくみ

分野	課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
特色ある地域づくり、市民活動	国際交流・多文化共生の推進 ・在住外国人との交流と支援、アジアの人々との「人流」 ・異文化・多様性の教育(多文化共生) ・外国人の方の対応 ・外国人移住者との接点を付き合い方 ・外国人を孤独にさせない ・外国人が存在することの良さや多様性をいかす	・外国人の異文化理解 ・外国人の異文化理解 ・【在住外国人】1万越(ベトナム人の方に通訳を依頼)、外国人が参加したい活動を紹介する、地域への参加
	地域の文化・スポーツの振興 ・文化・芸術・スポーツ施設の充実 ・各種団体の後継者不足	・市民会館を早く決めてほしい ・吉備路の活用、サイクリングロード ・ハイキングコースの整備(北部) ・スポーツなど活動を通じて人との活動を進めたい
	歴史・文化資産の活用、継承 ・歴史を次世代へつなげる ・昔の遊びを継承	・桃太郎に頼らない(山梨の信玄、高知の竜馬以外の取り組みのように) ・旧市街の特色をはっきりだす(ヨーロッパの城の中と外のイメージ)、フランスに似た岡山県の中で南仏のイメージ ・用水路歴史的評価 ・八幡様サポート ・岡山市の通史の編さん ・伝統行事の復活(もたらう祭だけでは?) ・伝統文化リスト化(地域を見直すいい発想なので実現させたい!) ・伝統文化リスト化～特区

区のまちづくりに関するワークショップ結果(北区(御津):5月15日)

分野	課題	班	順位	課題解決に向けた方向性・アイデア
産業・観光	有害鳥獣対策 ・イノシシの被害 ・シカの被害 ・獺の被害 ・玉松城址遊歩道がイノシシに荒らされる	B	3	
	鳥獣対策 ・いのししが増えた 町へおりてきた ・鉄砲をうつ猟師がへってきた ・ヌートリアが増えた ・シカが増えた	C	2	・鳥獣対策電気柵、柵の補助金アップまたは行政で設置して頂きたい ・医学的対策で繁殖を止める(子種をとる) ・鳥獣対策の講習会実施(現地で)猟師さんと地元の方の役割の講習 ・ジビエを食べたい
	企業誘致にともなう人口増 ・御津工業団地企業誘致促進 ・JT跡地活用	C	3	
	若者の地元離れ(地元就職先) ・地元での就業を進める ・若者の地元離れ	D	2	・地元の就職の推進 ・工業団地 地元企業に御津の枠を設けてもらう ・小さな(手作り)イベントの定期開催 ・工業団地とのワークショップ開催 ・御津へのインターシップ(移住)工業団地の人とか ・子供時代に御津のことを知る機会を増やす ・各種団体の横のつながりを大切にする ・インターシップを受け入れて地元の若者離れをひきとめることはいいと思いました ・公共施設を作ってみる
	働くところがない ・働くところがない	E	3	
	観光事業の推進 ・金川駅前に観光案内板を ・方向性が定まっていない ・観光に車がないと行きにくい	E	4	
	農地の有効活用 ・農地の担い手 ・耕作放棄地の管理	F	4	
道路、公共交通	バスの利便性向上 ・バスの数を増やす ・めぐりんの利用方法	A	5	
	福祉バス、スクールバス対策 ・五城地区の福祉バスの整備(時間帯がわからない) ・スクールバスが無くなった	C	5	
	バス便時間帯が問題 ・バス少ない ・福祉バス便が少ない	D	5	
	交通の便が悪い ・JRの本数が少ない ・交通の便が悪い(回数が少ない) ・本数が少ないことと乗らないことのスパイラル ・老人福祉センターへバスの便が少ない ・車がないと外に出られない	E	1	・利用者の使い方を変える ・利用者とサービス提供者で話せる ・病院と連携したバス ・福祉バスの利用をあげる工夫 ・バスよりタクシーの補助 ・利用のしやすさを考える ・利用者が発想を変える ・高齢者の免許証返納
	道路整備 ・通勤・通学道の未舗装区間の早期舗装を ・県道(市道)31号紙工河内～石原地区の幅員	F	2	・地区のイベント・観光(農園)etc.により必要性をつくる ・福祉バスの利用者を増やす ・地域から市長を選出する ・交通網
	公共交通網の整備 ・デマンドバスの充実 ・福祉バス	F	5	

分野	課題	班	順位	課題解決に向けた方向性・アイデア
保健・福祉、 子育て・教育	保育園の整備 ・保育士や学校の先生の働いている割には月給が少ない ・保育園数がたりない	A	2	・市が保育所を運営する ・働いている会社などで子どもを預けられる場所を作る ・バスの運行 ・託児所を企業が作る ・保育所しかできない事は保育士がして他の事(おりがみ)は他の人がする ・空き家を改造して保育園を作る ・保育士さんが働きやすい特区化! ・学童保育の充実
	不登校への対策の充実 ・不登校の多さ、それを支援する学校が少ない ・カウンセリング電話サービスが欲しい	A	3	
	障害者福祉の充実	A	4	
	保育所の定員増、拡充	B	5	
	医療の充実(診療科目) ・金川病院の完備(すべての科を作ってほしい 週に1回でも良い) ・保健師のこと 支所に常駐日には居ない事が多い	D	1	・住民ニーズを把握して(アンケート等)伝える ・病院と住民との連絡会の開催 ・病院の住民の運営会議の開催 ・みつネットの活用 ・住民の「賛成」署名運動必要かも
	少子高齢化問題 ・保育園が少ない ・独居老人	E	5	
防災・防犯	防犯対策 ・街灯を増やす ・交番に人が欲しい	A	1	・カメラ取付 ・ソーラーパネルの街灯をおく ・楽しいBGMをながす ・地位間での関係性→安心
	防災対策 ・防災 川の氾濫	B	2	・行政との連携 ・県か市かシミュレーションが必要 ・自主的に避難する方法を考えておく ・町内会の中で避難を含めて普段から周知しておく ・自分の事は自分でにげる 自分でにげれない人をどうするか ・避難方法の周知 ・避難所を知らせる ・非常食づくり ・逃げられない人を連れて行く人を決めてみる? ・地区で定期パトロールをする ・学校×地域×行政 たすけあい 合同シミュレーション ・ダム決壊した時の対策・平地は西に逃げる(ダム決壊時) ・防災のための会を催す
	洪水対策 ・河川洪水対策 ・堤防底	C	1	・旭川ダムが大雨予報の場合事前に放水しておく ・旭川中洲の撤去する(砂利採取の許可) ・放水ポンプの大型を予備設置する ・河川敷の公園化流出防止の芝の植樹 ・河床掘削 ・各団体が協力して防災対策会(非常食づくりを含む)する
	河川整備 ・河川敷内の立木・竹の処分 ・河川が原野化している ・河川改修	F	3	
生活・環境、 市民サービス	環境、ゴミ不法投棄 ・ゴミの不法投棄が多いので防止の看板が必要 ・ゴミの不法投棄で困っている	B	4	
	空家 ・限界集落の問題 ・空家多くなっている	D	4	
	いのしし対策 ・イノシシ駆除	F	1	・山林・雑木処理 ・行政指導、駆除 ・猟師の増、他市県にも依頼する ・猟師の充実 ・ジビエのアピール ・鳥獣対策

分野	課題	班	順位	課題解決に向けた方向性・アイデア
特色ある地域づくり、市民活動	地域の担い手づくり ・各施策を実施するにもリーダーとなる人がいないこと、後継者育成 ・担い手の不足 ・アイデアを持っている人を見つけにくい	B	1	・町内会単位でも飲み会 若い世代(60歳以下)とコミュニケーション ・地域おこし隊と一緒に考える ・地域のコミュニケーションを多くする ・コミュニティの場を作っていく ・アンケートを取ってみる ・結果を求めずやってみる(組織作り) ・高齢者同士工夫し合う ・若者に日当を払っては？ ・情報発信を届くようにする。SNS(twitter.facebook) ・健康教室(サロン)を再々開催する ・街中(屋外)での定期的なイベント開催
	地域組織の後継者づくり ・地域活性化組織の拡大 ・消防団の縮小 ・獅子舞保存会	C	4	
	組織連携が弱い ・連携が弱い ・参加しない人が多い ・コミュニケーション作りのための呼びかけ・物づくりをしても人が集まらない	D	3	
	人材育成、コミュニケーションの場づくり ・文化の担い手 ・若い人が集まるところがない ・地域活動への参加のしにくさ(連絡方法、情報不足) ・地域のことを知らない ・リーダー不足 ・コミュニケーション不足	E	2	・地域の話し合いに参加する ・地域づくりをする(小さい単位) ・リーダーを育てる ・若い人を育てる工夫をする ・参加しやすい！(若い人) ・柔らかい参加ができる！(たのしく) ・連長さんを中心に各種団体の会合を ・福祉委員をいかす(民生委員) ・仕事、子育て ・情報発信→届く、参加できる ・各種団体の横のつながりを大切にする ・スポーツパークの利用を増やす 利用しやすい制度、支援(健康づくり) ・サロンの活性化 ・地域でのコミュニケーションが少なくなっているので、情報発信してくれるサービスがいい

区のまちづくりに関するワークショップ結果(北区(建部):5月15日)

分野	課題	班	順位	課題解決に向けた方向性・アイデア
産業・観光	鳥獣害対策 ・イノシシ害 ・カワウが増加して川魚が減少(鮎に影響) ・釣りの人がいなくなった	A	1	<ul style="list-style-type: none"> 川の両端間に鈴系を張る 防護柵 電線対策経費の面 ハンターを増やす 駆除する(免許?) イノシシ、鹿 魅力ある商品開発 個人個人の対策
	農業後継者がいない ・農業後継者がいない	A	2	<ul style="list-style-type: none"> 田を構造改革して担い手の育成(規模拡大) 共同運営 米作以外の作物 農機具に対する補助金を考える 6次産業化 地域でとれたものを付加価値をつけて収益アップ
	地域の担い手づくり ・農業の担い手の確保、経営指導 ・後継者教育	C	2	<ul style="list-style-type: none"> 地域おこし協力隊の協力 若者が残れる地域づくり 少子化の改善
	農業問題 ・農業問題 ・耕作放棄地 ・農作物と米づくりの担い手減少	D	1	<ul style="list-style-type: none"> 農業法人の立ち上げ 助成金のあり方(一律50%から1年目80%2年目60%3年目40%) 市の組織に農業問題指導組織をつくる 法人化する出資金の調整 中山間まちづくり協議会の設置 山林の付加価値利用 地域づくり組織の立ち上げ 高付加価値農業の開発 市に中山間部署をつくる 里山・自然体験づくり 良質な米づくりの地域づくり
	農業の担い手対策 ・農業の担い手の育成	E	4	
	鳥獣対策 ・獣退治 ・イノシシ対策	E	5	
	雇用の問題 ・雇用の創出 ・仕事ができる所が少ない ・町内に働く所が少ない	F	1	<ul style="list-style-type: none"> 若者の定住促進 企業の誘致 交通網の整備
道路、公共交通	地域交通対策 ・乗り物(長距離バス)が少ない	A	4	
	建部町駅の利便向上 ・建部町駅への快速の停車希望	B	1	<ul style="list-style-type: none"> 建部町駅前に駐車場を整備する 駅の利用人口を増やす 駅周辺環境整備(地元民の協力)
	交通手段の確保 ・老化に伴う交通手段	C	4	
	高齢者の足(買い物) ・市道の充実 ・公共のバスまたはタクシーの補助	D	4	
	インフラの整備 ・道路整備(狭い道路が多い) ・河川が荒れ放題 ・道路の速度制限 ・道路沿いの立木処理 ・道路沿いの立木の処理が不足している	E	2	<ul style="list-style-type: none"> 道路・河川等の管理者の定期的な巡回 行政との協議の充実(計画・予算付け) 道路の拡幅 道路危険箇所整備 道路沿いの立木の処理 要望書再提出
	交通の便 ・岡山空港から津山へ道路整備 ・高校・大学への通学が不便	F	4	

分野	課題	班	順位	課題解決に向けた方向性・アイデア
保健・福祉、 子育て・教育	地域ネットワークの充実 ・若者がいない ・お年寄りの話相手がない ・家の中に入り込んだ高齢者の増加 ・小中学校の小規模化、児童生徒数の減少により集団としての機能が低下	A	3	
	子育て費用、補助の拡充	B	3	
	少子化対策 ・保育園 ・幼稚園 ・子供がいない ・移住者の増加	D	2	<ul style="list-style-type: none"> ・移住者対策専門部署を作る ・建部駅前雇用促進の跡地開発 ・保育園の開園時間(休日の改革) ・若者流入(畑つき住宅開発) ・グループホームの推進 ・少子高齢化先進地域モデル地域認定 ・温泉施設活用のソフト開発 ・有機の里づくり
	医療福祉のコンパクトシティ ・老人ホームを増やす	E	3	
	保育料が高い ・保育料が高い	F	5	
	防災・防犯	防災・防犯対策 ・防災マップ ・防犯カメラ	C	3
警戒区域の砂防対策		E	1	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織を作る ・警戒レベルの訓練 ・地域による見回りの強化 ・防災備品整備 ・連絡網整備 ・道路・河川等の管理者の定期的な巡回
生活・環境、 市民サービス	空き家の増加 ・空き家の増加 ・移住希望者の住居不足(宅地、家屋)	B	2	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て環境の宣伝→移住募集 ・地域の人で安心して仲介する人の確保 ・空き家を借り上げて、畑付きの安い賃料で貸出したり売る ・まきストープが安価にできるまちとしてPR ・お父さんは岡山へ通勤、お母さんは子育てできる生活設計プランを創る ・畑付の安い分譲住宅を売り出す
	限界集落対策 ・高齢化により回覧を隣まで持っていけない(隣まで300m以上ある) ・買い物難民 ・空き家対策	C	1	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物難民対策 ・住民同士の助け合い ・車に乗り合わせ ・空き家対策、入居者を募集する ・業者による支援
	スポーツ施設の充実	C	5	
	世話する人がいない ・独居老人対策の充実 ・一人暮らし老人の安全 ・買い物難民が多い	D	3	
	介護の担い手が10年後いなくなる	D	5	
	鳥獣対策	F	2	<ul style="list-style-type: none"> ・助成金をもらえるようにする ・狩人の育成 ・ジビエ料理
特色ある地域づくり、 市民活動	特色ある地域づくり(コラボ) ・温泉、桜、釣り、ゴルフの有効活用 ・文化センターでイベント ・新しいグループもできているが周知不足(たけべおこしプロジェクト)	A	5	
	地域の魅力発見 ・特色がない ・魅力があるのに気付いていない	F	3	

区のまちづくりに関するワークショップ結果(北区(一宮):5月21日)

分野	課題	班	順位	課題解決に向けた方向性・アイデア
産業・観光	若い世代の雇用 ・若い世代の雇用(非正規が多い)	A	4	
	農業後継者確保 ・農業従事者の高齢化 ・後継者の不足 ・農作物 作業する若者	D	6	
	観光資源のPR ・岡山特産のモモ、マスカットを輸出する体制の強化(冷却技術の開発も必要) ・国指定史跡を利用し観光客を増やす	E	2	<ul style="list-style-type: none"> ・かわいらしいマスコット1位を目指せ ・地元特産品のPRに力を入れていく ・モモ、マスカット農家への民泊を要請する ・モモ、マスカットを作る技術を伝える(民主体) ・行政も国等に輸出体制の強化を要望 ・観光農園を増やす ・環境農園のPVを作成する
道路、公共交通	公共交通 ・生活バス 田舎の公共交通 ・吉備線の早期LRT化	A	3	
	公共交通 ・公共交通のJR吉備線のLRT化実現 ・吉備線のLRT化(倉敷を通っての環状線で) ・バスが少なくなって行動ができていない ・市電番町線復活 ・路面電車の岡山駅構内乗り入れの実現 ・吉備線沿線と180号線のまちづくり(コンパクトシティ)	B	2	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者がはたらきかける ・駅を多く作り駐車場も多く作る ・LRTについては、もっとメディアで取り上げたり、町中が沿線になる地域でピラ配りをする(番町せんについても) ・総社市の雪舟くんのような相乗りのタクシー ・無料バスの提供 ・自家用車を持っている人の意識改革が必要(公共交通来あんを主体とする)
	道路 ・自転車だと通りづらいところが多い ・国道250号の歩道整備 ・国道180号の歩道整備 ・車いす、自転車、乳母車が安心して通れる歩道がない ・自転車道を有効活用し、緑化整備などを行い歩道などにも	B	3	
	道路整備と歩道自転車道の整備 ・道路整備(せまい) ・自転車道の整備 ・自転車道をもっと作って欲しい ・駐輪場 ・コンパクトシティ推進といたしながら、公共交通の整備がなっていない	C	1	<ul style="list-style-type: none"> ・各家が少しずつ自分の土地をけずる ・道路計画の策定 ・将来計画をたてる ・将来像をつくって長い目で設計施工をして住み良いまちづくりをする ・家屋の移転 ・たちのいてもらう お金で ・そう考える増えるといい
	生活交通確保 ・バスなどの公共交通の充実 ・バスの通らない所に輸送サービス(事業でも、地域の人でも) ・中山間地内生活交通の確保(ドアtoドア)	D	1	<ul style="list-style-type: none"> ・既存のタクシー会社の活用と育成(個人負担の軽減) ・デマンドタクシーの活用(ドアtoドア) ・無料バスの確保 ・有償運送法の緩和 ・病院、スーパーに行くための交通(企業、市、住民の協力で解決を！) ・総社市の雪舟くんのようなタクシーは便利 ・コミュニティバスを走らせる(めぐりんくらいの大きさのバス) ・税金の無駄遣いをなくし交通関係にあてる
	公共交通の整備 ・中山間地域での公共交通の確保 ・公共交通(電車)の本数が少ない ・交通の利便性の高速 吉備線の電車化 ・交通の利便性は良いが、さらに吉備線の電車化に取り組んでほしい	E	1	<ul style="list-style-type: none"> ・税金の使い道を交通機関に使う ・目的にあった優先順位を決めて実行する ・自家用車を持つてる人もできるだけ公共交通機関を使う ・JR 長編成、本数少 短編成、本数多
	道路整備 ・自転車道の整備 ・生活道路の整備	E	5	

分野	課題	班	順位	課題解決に向けた方向性・アイデア
保健・福祉、 子育て・教育	教育 ・子どもの貧困 ・学校の跡地問題 ・教育の充実 ・幼稚園、こども園 ・待機児童0を目指して	A	5	
	子育て ・待機児童問題 ・子ども達の低栄養問題 ・低所得者の低栄養問題 ・幼稚園、保育園の職員を正職員として責任をもって園児の世話、教育に関与できるようにする ・子ども達の遊び場の点検と遊具の整備を！ ・核家族、共働きの子どものための放課後を支援する場所(学童クラブからかえって)	B	1	・小学校6年間のうちいずれかの1年の総合学習の時間を全て地域の文化・地理の学習にあてる ・低所得者の子どもを把握して市より援助する ・親の経済的支援の強化 ・現在、空き家状況となっている吉備津駅前のJA真金支所・・・1F観光案内歴史を説明するパネルの設置、高齢者のサロンなど。2Fは子育て支援の一時預かり所や放課後の子ども達の寺子屋的な場所(元先生たち)親の帰宅が遅い児童には夕食提供のボランティアができればいいと思います。
	放課後の遊び場所 ・子どもが安全に遊べる場所の確保 ・子どもが遊べる場所(野球ができる) ・静かに勉強できる施設の増加	C	2	・1つの地域に1つはつくる ・空き家を利用する ・水田を遊園地に転用 ・スーパー(建物)の屋上を遊園地や遊び場にする ・多目的広場をつくり、遊びボランティアによる指導 ・地下に体育館のようなものを作る ・安全な森の中で遊ぶ ・球技をする場所と遊具やベンチがある場所をはっきり分け、球技する方には高めの柵を設置する ・公園の木を減らして、保護者が遊んでいる子どもの様子を見やすくする
	子育て支援 ・保育園にかかるお金 ・子育て支援 ・子育て支援 特に幼保教育の充実 ・子ども達を地域で育てる ・児童手当 ・保育園の充実 ・青少年の育成	D	2	・認定こども園 0歳児の母親に説明し、3歳児の受入趣旨説明してもらいたい ・仕事を休みやすい(子どもの為に)環境作り(男性も含めて) ・こども園は最低中学校区に1つ ・残業しなくてよい職場環境(5時6時には帰れるように) ・子育てできる環境(現在ある施設運営できる方法) ・私立の保育園にも市からの補助 ・市が負担してくれる保育園の増加 ・地域の人も子育てにかかわれるようなシステムづくり ・子育ての環境を充実する ・小規模事業所も3歳未満なのでそれから入れる所はむずかしい ・老人の地域活動(放課後子ども教室)への参加(高価なテレビに話かけても返事はない、外に出て活動しよう!!)
	保育園 ・待機児童が多い ・保育園に入れない子どもいるため、シングルマザーの人は働けない ・保育園などが少ない	E	4	
防災・防犯	防犯 ・防犯灯 全体にくらい	A	2	・防犯カメラをつけて！ ・防犯に関する勉強会をする ・地域の人によるパトロールをする ・全体を明るくする ・地域ぐるみでできるといいですね
	防犯対策 ・この地域にはパトカーがない ・防犯カメラの設置 ・空き家対策 ・防災意識が低い	C	5	
	防災認識 ・防災について自分たちのこととして考える ・ゲリラ豪雨に対する河川改修 ・用水路に転落防止の充実 ・防災対策(訓練)	D	3	

分野	課題	班	順位	課題解決に向けた方向性・アイデア
生活・環境、 市民サービス	空き家対策 ・空き家対策 ・空き家が増えた	A	1	<ul style="list-style-type: none"> 岡山市による公営の団地をつくる 工業団地 子どもを増やす(若い世代) 子育ての環境を整える 施設・手当の充実 個人の収入を増やす(雇用充実) 空き家対策について行政指導をすること 税金高くてもいいから、収入も高くしてほしい 住宅の仲介 身近に雇用のある職場を増やす
	公園整備 ・公園、広場がない ・公園をスポーツがしやすくなるようにする ・市民が憩える公園整備(史跡などを活かした)	B	4	
	マナー向上 ・たばこポイ捨て ・犬の糞 ・環境美化に対するマナー向上 ・ペットボトル、管のポイ捨て ・不法投棄 ・交通マナーが悪い人が多い	C	3	
	環境(ゴミ)対策 ・ごみ収集 リサイクル対策 の充実 ・ごみを捨てる場所まで持っていかない人の対策 ・不法投棄	D	5	
	下水道 ・下水道の対策	E	3	
特色ある地域づく り、市民活動	高齢者の集える場所づくり ・高齢者がいつでも気楽に集える場所づくり(空き家かりてもいいのでは?!)	B	5	
	人づくり ・区づくりは人から	C	4	
	地域づくり ・地域づくり 地域絆 ・気軽に相談できる友人、隣人 ・隣近所の日頃からの付き合い ・人と人をつなぐ ・地域の人の集まる場所(公民館etc) ・散歩中にひと休みできる椅子が欲しい ・歩いて行けるところに気軽に集まれる場所	D	4	

区のまちづくりに関するワークショップ結果(中区:3月21日)

分野	課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
産業・観光	歴史・観光資源のPR不足 ・歴史ある街であることを知らない ・岡山港の活躍(瀬戸内芸術祭の岡山での認知度が低い) ・【観光PR】観光資源のPR不足、観光資源の認知度が低い、史跡の案PRがない ・史跡の案内、PRがない ・古墳がたくさんある	・岡山港空地の大企模青空市場(魚・野菜他) ・史跡・文化施設特産品のPR ・情報発信のありようを工夫 ・地域資源のPRをたくさんする ・グルメマップ作成
	雄町米のPR ・雄町米の酒	
道路、公共交通	交通マナーの向上 ・交通マナーの教育、交通アクセスが悪い ・【車】マナーが悪い ・交通マナーが悪い、ウイinkerをださない、赤信号での走行、ウイinkerを出さない ・東商の前の通りの細い道から急に車が出てきて危ない ・広い道路での横断歩道外での横断 ・見通しの悪い所がある	
	バス利用環境の改善 ・富学区から中区役所へのバス不便 ・【南北間】南北交通不便、公共交通の不足、南部から区役所へ行くバス便がない ・【バス】時間(遅れる)	・【バス】路線バス料金の値下げ、マイクロバスによりバス路線の充実(南地)、中区コミュニティバスを区内に運行する
	生活道路の改善 ・細い旧道の住来(多い交通量)、道がせまい(橋の所)、歩道がせまい ・JR駅からの歩行コースがない ・通学路がガタガタ ・見通しが悪いところがある ・通学路が危険 ・車がないと不便、子供にやさしくない	・東山峠を広げる ・旭川さくら道沿い大起栞宅地の処分に合わせた道路拡幅(これ以外の地区でも) ・操山にトンネルを! ・操山の整備(木が大きくなりすぎている) ・細い道路の一方通行化(歩道の整備)
保健・福祉、子育て・教育	高齢者福祉の充実 ・高齢者単身世帯の増加 ・旧新こう住宅地のブロックごと高齢化 ・高齢者福祉のありかた ・高齢者向けのスポーツ施設、高齢者が暇をつぶす場所がない ・デイサービスの場所がわからない ・地域支援センターの利用方法とかサービスの内容が住民に人に伝わらない	
	地域医療体制の充実 ・総合病院がない ・町医者不足	
	地域での共助機能の低下 ・地縁がうすい⇒共助的機能が低い	
	地域での子どもの居場所づくり ・子どもの預ける場所、子どもセンター ・小さな子どもが安全に遊べる場がない ・東山の周辺で学校帰りに遊べるところが少ない ・公園でボール遊びができない、子供が遊べる大きい公園が無い ・子ども会の活性化、少子化で子ども会の運営が難しい	・子どもが集まって安全に遊べる場所を ・【操山をパークに】中区のセントラルパークに！地域でも小経を整備したり植樹をしている、子供が安心して探検できたり、木登りしたりできる子どもパークを作る ・龍ノ口山・操山に自然と触れ合える「わんぱくパーク」を設立子供と大人の交流 ・こども食堂
	保育園・幼稚園の充実 ・【幼・保育園】不足、入りづらい、宇野幼稚園の年少組がない ・共働き家庭の増加	
	図書館の充実 ・【生涯学習】図書館設置、低齢化 ・図書館がない(北側の方)幡多・高島方面、図書館未整備(県立図書館へ行くから)特に宇野・三軒学区、中区には図書館がない、陸地跡に公民館図書館を	・図書館と併設サロンでふれあいの場
	家庭・学校・地域が協働した教育力の向上 ・中学校区地域協働学校の意見交換の場が少なく地域と学校と家庭の交流をもっと図る場が欲しい ・学校家庭を中心に、塾は要らない ・各学校の孤立化 ・【小・中】学力低下小、弾力 ・不登校が多い気がする	・自ら学ぶ環境を小さなころから作る ・高齢者参加の子育て支援策 ・地域の問題を学校の授業に取り上げてもらう ・高齢者の方をかたりべ(講師)として学校にきてもらう ・語りべさんがいないので増やしてみる
	学童保育の充実 ・学童保育スタッフ不足、場所が狭い、子供が毎年増えている	

分野	課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
防災・防犯	地域防災力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災意識の向上、防災意識 ・防犯対策では地域の力が効果があるが出来ていない ・南海トラフ、地震、津波、防災、減災、災害、浸水対策 	
生活・環境、 市民サービス	買い物の利便性向上 <ul style="list-style-type: none"> ・中区には大型百貨店、大型スーパーがない ・商店街がないので買い物不便 ・調整区域が多い為開発が遅れている 	
	スポーツできる場所の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ体育館がない ・グラウンドが少ない ・気軽に入れるスポーツ施設がない ・インドアスポーツ施設がない ・【公園】公園禁止の物の多さ、トイレが汚い 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化・スポーツの総合施設の設置 ・図書館・インドアスポーツの施設を備えた複合型文化スポーツ施設の整備 ・自由に学べる場所図書館体育館を作ってほしい ・旭川・百間川・児島湾堤防のサイクリングコース ・児島湾のヨットレース ・旭川堤のランニングコース化 ・総合型地域スポーツセンターの設立支援 ・【公園】運動公園のような大きな公園作成(建物でなくても)、岡山港・百間川周辺・高島の親水公園・スポーツ公園、野球サッカーができるような高いネットがある大きな公園をつくってほしい
	街灯整備 <ul style="list-style-type: none"> ・街灯整備 ・百間川堤防の照明灯の未整備 ・防犯灯のない道路 	
	空き家対策 <ul style="list-style-type: none"> ・空き家増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家が増えているので活用して高齢者の行き場所を！（サロン） ・【空家】空家活動、地域の場に空家を利用して高齢者の行く所を！（サロン）
	用水の安全対策 <ul style="list-style-type: none"> ・【用水】(藤崎の辺)用水等の柵が無く危ない、水路が多く死亡事故などがある、転落事故、ゴミ抜き、ガードレールが無い 	
特色ある地域づくり、市民活動	地域での交流の機会・場の減少 <ul style="list-style-type: none"> ・おとなりさんや地域の連携・交流がない(近所つきあいが無い) ・世代を超えた交流の場が少ない、長年住んでいる人と新しく住んだ人の交流が少ない ・近所付き合いが薄くなった ・町内(新旧世帯)近隣の交流 ・学区・町内会への参加 ・家族葬の増加(町内で誰が無くなったか把握できない) ・集まれる場所がない ・つどいの場がない(開放的な) ・地域古流の場が少ない(祭り等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・【交流】人と人との繋がりを作る行事やきっかけ、遠慮せず一歩踏み込んで人と交流してみる、人は多くいる⇒交流があれば力に、学生と地域住民が交流する機会を(ワークショップも良い)、 ・世代間交流できる場を増やす ・【操山】市民交流 ・リーダーを育てる若者に譲る ・市民合意の政策形成 ・話し合う場作りの手助け！ ・「中区」の挨拶運動を行う ・地域活性化の為に大きい祭りをしてたくさんの人との交流を深める ・うらじやのような大きなイベントを作っていく(交流・活性化) ・中区内各小学校区の特色あるイベント開催 ・玉井宮だんじり祭りの復活 ・公民館をもっとPRして活用してもらう ・大学生と地域の交流の場づくり ・学校(各種)センターとして地域の人の活躍の場とする ・歴史自然活動を活かした地域活動 ・単位町内会活動 ・見守り隊を増やす ・ESDの発表の場づくり(活性化) ・ワークショップ後の行動 ・サロンを町内単位で作ってほしい

区のまちづくりに関するワークショップ結果(東区:3月19日)

分野	課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
産業・観光	雇用の場の創出 ・働ける場所が少ない、職(就職先)が多くない、働きたいと思うところが少ない、若い人の働く場 ・工場建設(用地あり) ・企業誘致、働く企業を地域に取り組む	・商業施設の誘致による若者雇用の拡大 ・企業誘致、働く場所の拡大 ・雇用促進対策 ・働く場の確保 ・就職について説明ができる場所 ・事業所を増やす
	観光受入力、発信力の強化 ・観光客のモデルコースが無い ・観光案内所がない ・宿泊施設が少ない ・もっと民間の活力を使って観光地公園などの整備が出来るのでは(ボランティア) ・観光客増進 ・観光客へのPRが不足気味 ・有名所でもよく知らないことが多い(特に子ども達に興味を持ってほしい) ・観光事業により力を	・会陽の世界遺産登録運動、会陽会館をつくる ・マスコットキャラクターを作って地域の特徴アピール ・岡山のブドウをもっと海外へ観光客増加につなげる ・映画等のロケ地提供で観光客の誘致 ・観光地を増やす ・分散している観光スポットをルートで繋ぐ ・西大寺資料館を観光案内所にする ・観光案内版を多く作る ・各称立札の整理 ・文化資料館を充実させ観光情報ボランティアが集まる拠点とする ・観光客移住者増加のための岡山市アピール ・地域のPRをしてもらえるようにする、今ある伝統やイベント行事等を守っていけるよう大きく広くPRする、英語で東区をPR使用(講座) ・観光事業をより活性化するために駐車場の整備増加が必要 ・文化や特産物をSNSでアピールする(高齢者の使用が心配) ・SNSで地域の魅力を発信する、SNS活用、地元の情報を知るためにSNSで情報発信
	外国人観光客への対応 ・外国人観光客の方がもっと過ごしやすいできないか ・外国語対応可能な観光ボランティアが少ない	
	農業後継者不足 ・農業の後継者 ・専業農家が少なくなる	・農業委員会・農協がもっと積極的に農業後継者を育てる意識が必要 ・新規農業従業者の研修をする ・農業に関する県外・海外からの研修生の誘致
	農地の有効活用 ・農地の有効利用ができない ・農地の有効利用は計られているか? 生産と消費のバランスはとれているか? ・高齢化に伴い農地(耕地)活用 ・休む耕地の活用(高齢化) ・農業振興	・農地の統合
	有害鳥獣対策 ・イノシシ等による農作物の被害	・害獣捕獲
	6次産業化の推進 ・農業分野で1次2次3次発展へのノウハウが少ないのでは?	
道路、公共交通	公共交通の充実 ・(西大寺)循環バスが欲しい ・公共交通が無い、交通手段を増やしてほしい、交通の便が少ない、地域公共交通 ・公共交通の便数が少ない ・循環バスの導入、バス路線の減少、めぐりんバスがない ・公的機関が鈍化(瀬戸～平島～西大寺) ・東区役所への交通を備えていく必要 ・高齢者の交通や足	・地域公共交通の確保 ・公共の網の整備が出来ている、交通網の整備について行政の支援が必要 ・東区役所への交通手段の確保、東区役所行のバス路線を作る瀬戸-平島-西大寺(低料金)区役所バス、駅から区役所間のルート必要 ・西大寺周遊バス ・バスの本数や路線を増やす(うじょうくんバス増加)、スーパーや病院などを循環するバス、循環バス(駅・役所・スーパー・ふれあいセンター) ・高齢者が楽しめる場所にマイクロバスの蘊奥 ・津山市は通学バス、病院バスがあり便利だと聞いています ・瀬戸-平島-西大寺-海岸までの交通網 ・交通網の整備 ・交通機関の乗り場の近く消費できる店を増やす
	安全・安心な道路の整備 ・道路状況が悪い、繋がらない ・道路網の整備、安全道路の整備 ・道路幅、道路が狭すぎる 車と自転車両方は通れない、歩道が無い ・道がデコボコしている ・【歩道】歩道がガタガタ、道がデコボコしているので自転車がよくバンクする ・倉安 旭東中下の橋に側道が無い、危険改善無し ・交通渋滞 ・自転車専用道路が少ない	・東区のトライアングルした道路の整備と交通手段を ・ペットタウンにした東区にふさわしい道路整備を ・観音院へ仁王門から入るルート ・道路の整備
	交通マナーの向上 ・自転車や自動車の不法駐車 ・学生の自転車の交通マナーが悪い	

分野	課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
保健・福祉、子育て・教育	高齢者福祉の充実 ・町内会の高齢化で地域の繋がりが希薄に、高齢者の楽しい集まり ・高齢化、高齢者対策、高齢者の暮らしやすい街、町家カフェ的な高齢者交流場、独居老人の増加 ・高齢者の買い物	・居場所づくりを児童、独居人 ・独居老人の増⇒サロンなどの充実 ・高齢者の健康増進が図れる場所作り(無料) ・高齢者ができるスポーツの補助⇒健康寿命伸ばす ・介護職を増やして高齢化対策
	子どもの居場所・交流の場づくり ・子どもが外で遊ぶ場所がない、子どもがインドアになりがち(交流の場が少ない) ・子どもの居場所(三世代交流の場) ・子どもの遊び友達が近所にいない ・少子化(幼児が少なくなる、子どもが少ない、地区より出る、他の学校へ行く)	・子ども達の遊ぶ場が少ない…子供のひとりぼっち対策 ・子どもが遊べる場をつくる ・北区に出向いていかななくてもいいよう東区で独自に子育てサロンをつくる
	保育園等の充実 ・保育待機児童、保育園不足 ・待遇改善(保育士、介護士) ・認定こども園(幼保一体化)	・保育園の確保 ・保育士介護士給与引き上げ
	子どもの貧困対策 ・子育て支援の充実(ひとり親や子供の貧困)	
	地域と連携し、地域に学ぶ教育 ・小学校・中学校での教育の地域住民との連携 ・教育人材の活用 ・学生との交流 ・歴史・偉人教育、地域についての歴史教育と交流	
	学習機会の充実 ・自由に利用可能な自習室があれば嬉しい ・子どもが外に出て学習する場(社会見学等)が少ない	・ふるさと西大寺塾の開催
	個別のニーズに応じた子どもへの支援 ・子どもの発達に応じた教育支援 ・不登校の子供がいる	
防災・防犯	地域防災力の向上 ・砂川の防災策 ・防災訓練がすくない ・防災防犯に対する意識の低下、防災意識低い ・雨水対策	・外国人に向けての防災交流会 ・防災について考える場ふやす ・防犯防災対策を深める為に自主防災の確立
	地域の防犯体制の充実 ・学童の防犯が必要 ・不審者が増えて子供が危険 ・防犯灯 ・防犯カメラの取り付け ・安心安全ネットワークを進化	・防犯カメラは行政主導で ・地域の安全パトロールを増やす
生活・環境、市民サービス	環境美化の推進 ・環境悪化、ゴミが多い、ゴミの不法投棄が多い ・吉井川が汚い ・タバコのポイ捨てが多い ・【用水路】ゴミが沢山ある ・野良猫が多い保護する施設を作る	・学校など団体で地域のクリーン作戦 ・団体でゴミ拾いをする
	スポーツできる場の充実 ・市営グランドゴルフ場(例:赤磐市) ・健康寿命に対するキーワードを考えてほしい、健康寿命を延ばすために市民運動の場の創設 ・スポーツ施設少ない、体育館施設が少ない ・スポーツ施設が少ない	・子ども達が集まって楽しく遊べるスポーツができる場所 ・市営グランドゴルフ場の整備 ・体育館建設 ・スポーツ施設の充実(プール・テニス・ジム等)⇒健康寿命のばす
	公民館等の地域活動の場の充実 ・地域ボランティア活動を展示できる場所 ・公共性のある文化施設・発表伝承する場所 ・公民館活用(若い年齢の人が立ち寄りやすい環境づくり) ・生涯学習の拠点をもちと広くもつ公民館が少ない ・公民館の地域拠点化	・公共施設を利用して学習支援する
	情報提供手段の改善・充実(行政情報、地域情報) ・地元の情報を知る手段が少ない、分かりやすい情報共有(外国人や子ども) ・情報弱者を少なくする行政サービス ・公的空間の空き室情報を一元化してほしい ・情報の共有化がない、地元の情報を知る手立てがほしい ・東区のHPがワクワク感がない、区の良いところをPR出来たらいい ・Wi-Fi環境整備不足	・Wi-Fi環境を設けてアクセスしやすい情報を、Wi-Fi施設をふやす ・東区のHP改訂、東区のHPと個人ページのリンク、情報を1つに集約したHPを作る、東区のHPのグレードアップ ・インターネット利用によるICT情報流通の促進、フェイスブックやツイッターなどリアルタイムで東区の良さを発信できるツールを使う、インターネット利用によるICT情報流通の促進 ・行政が住民の活動をいち早く知りできるだけの情報交換・活動をすすめる ・多くの活動・場所をしることのできるHP等の作成(情報機器・スマホ・PC)

分野	課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
生活・環境、 市民サービス	まちの賑わいの創出 <ul style="list-style-type: none"> ・他地域に比べてお店が少ない ・商店街が寂しい、西大寺地区の個人商店が少なくなった、商店街がない、シャッター通り多い、商店街の衰弱、観音院側の商店が寂れている、先行きが不安 ・裸祭りのあと祭りが貧弱になった、地域のお祭り等参加減少 ・一発イベントより地元の「宝」にそった息のながいイベント、イベント等をする為の調査研究、人寄せのイベント、イベント会場の建設 ・西大寺駅前の賑わいが無い(以前は並木に電飾をしていた)、西大寺駅前が寂しい ・温泉が欲しい、公衆浴場がない ・若者の遊べるスペースや商業施設がない ・会場の賑わいをまちの活性化に活かす ・西大寺 JR駅とバスセンターのにぎわい創出 ・交通量の良い2号線を地域の経済や活力に利用する ・営業店と地域の協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・若者向けのお店などがあると良い ・西大寺観音院周辺の商業施設、宿泊施設活性化 ・市街化区域の弾力的運用による産業振興 ・五福通りへの店の誘致活動 ・西大寺朝市 ・朝市の毎月開催 ・九幡漁港の朝市の復活、漱石のイベント ・フリーマーケットを開催⇒交流の場とし特産物が売れるといい ・イベントを増やす(吹奏楽部による音楽祭) ・年間イベント計画の取り組み ・着物で歩いて楽しい街 ・西大寺駅前旧市役所・旧消防署の有効活用 ・若者受けするようなものを配置
	空き家対策 <ul style="list-style-type: none"> ・空き家の利用 ・空き家が多い、空教室の活用 ・空き家問題 	<ul style="list-style-type: none"> ・【空家】空家の有効活用、空き店舗への出店補助(五福通りにカフェやパン屋)、空家や空店舗を活用、空家バンク ・【空家】老朽化で近所が迷惑、空教室の有効活用、法制化の促進と施行執行、貸与市の区が施設、敷地をもっと活用して店をつくる
特色ある地域づくり、 市民活動	世代を超えて交流できる場づくり <ul style="list-style-type: none"> ・小さな子供とお年寄りが交流できるようなイベントがあったら良い ・地域のひととの交流、コミュニティ間の交流が無い、地域のつながりが少なすぎる、文化活動の少なさ、団体コミュニティが少ない ・世代を超えた交流の場、ひととの交流の場が少ない ・若者の地域行事参加 ・サロン活動が少ない&できにくい ・【外国人】少ない、外国人と交流する機会が無い、外国人向けの交流会 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校単位で活性化のとらきみモデルプランを実施⇒区で報告会 ・市民(区民)集まれるフリースペースを作る ・学区毎にお年寄りが自由に参加できる場作り ・お祭りや運動会等地元のイベントを充実させて定期的に地元に触れる機会を作り愛着を形成させる ・学生の地域イベントへの参加 ・文化振興のイベントを定期的にして人々の交流を促進 ・観音院で寺子屋 ・お年寄り+子どもの組み合わせで交流できる場 ・学区毎にお年寄りが自由に参加できる場作り ・地域の歴史を地域の人が教える授業 ・高齢者が子供たちに町の歴史を教えてはどうか ・老人ばかりでなく小学生も一緒に歴史上の人物とか有名な偉人の活動を知る ・市民(区民)集まれるフリースペースを作る ・年配の方と若者が意見を交換できる機会をたくさんつくる ・町内会への支援 ・ボランティアの活用(施設・設備の維持のみならず開発・創設も) ・人材発掘・活用のために公民館活動(公民館に縛られすぎている) ・電子町内会を利用し教養を深めると共に友達を作る
	地域の担い手の確保と育成 <ul style="list-style-type: none"> ・町内会の世話役になる人が居ない ・まちづくりについて考える機会が少ない ・少子化、小児化による地域活動低下 ・今日のワークショップのような会を若者にもっと広めて参加してもらいたい ・地域の人を知らない人が多い ・若い人材 ・経歴スキルなどを生かす人材リスト ・能力ある人が発掘されていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・学芸館・IPUなど学生のまちづくりへの参加 ・若い人たちの定期的地域おこしの会議設定 ・若い人たちが商売しやすい環境やサポート強化 ・学生の多さを生かして協力してもらえる仕組み ・地域の良さに目覚める取組み ・地域内でボランティア員を多数作る ・支え合いをミッションにしたNPO設立
	歴史・文化資源の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・歴史も文化もあるのに大事にされていない、アピールもない ・文化にお金をかけてほしい、歴史文化の博物館 ・歴史的文化が活かされていない ・文化に助成を! 	<ul style="list-style-type: none"> ・百花プラザ内に歴史教育の場を作る ・歴史・施設の製作 ・犬島を生かした文化の町に、文化施設が少なすぎる ・郷土の歴史教育広報活動の充実 ・学校教育の特別活動を充実させて地元を学ぶ機会を増やす

区のまちづくりに関するワークショップ結果(東区(瀬戸):5月14日)

分野	課題	班	順位	課題解決に向けた方向性・アイデア
産業・観光	地域農産物 ・地域農産物の販売所 ・道の駅	B	5	
	駅周辺の活性化 ・旧市街地の再開発 ・瀬戸地域は雇用が少ない ・山陽ICへのアクセスを利用した企業誘致がされていない ・農山村地域のいやし空間を利用した観光施策 ・交通の利便性から流通関係の産業団地の建設 ・吉井川水源の水を利用した産業の進出 ・駅の活性化 ・駅まわりに若い人が飲食店などを開ける施策 ・特産品のアピールのあり方 ・土日を使って朝市※地域エリア分けをして地産地消する	C	1	・行政側から方向性を示された地域にアドバイスする ・若い人が入りやすいお店がほしい(スターバックスなど) ・駅近くに商業施設の誘致 ・観光、イベント、商業施設の集積 ・田園都市構想 農地利用 ・いずれの施策にしても、中間の取り締め役(信頼されている指導者)の存在が重要 ・駐車場+電車+モール型施設で活性化、瀬戸駅のまわりよりも万富駅の周辺でキリンとのコラボモール ・瀬戸サービスエリアに観光案内書の設置 ・農業振興地の開発で農地付の住宅開発 ・駅前から旧市街地の土地利用構想 ・駅前に商店街の誘致、旧区役所跡地の利用 ・宗堂桜、東大寺カマ跡の観光資源を生かし、併せて桃ブドウの特産品を結びつける ・子育てがしやすい環境整備 ・センスのいいスローガン ・民泊への取組
道路、公共交通	地域内交通網の整備 ・生活弱者の交通の確保(高齢者・一人暮らしの人) ・瀬戸地区から区役所への公共交通整備 ・公共交通が悪い ・美作岡山路線の活用 ・免許の返納ができない ・瀬戸～西大寺の公共交通がない ・町内バス	B	1	・巡回バスの運行 ・補助金を出してバス等の運営を行う ・地域の主要な場所への巡回バス(有料200～300円) ・できるだけ家の近くまでくる巡回バス ・区役所、病院、スーパー等をめぐるバス路線 ・住民アンケートの実施 ・バスの中に無料のWiFiとおもてなしアプリの整備 ・子育て環境整備
保健・福祉、子育て・教育	人づくり ・子育ての過重さ ・保育施設 ・思いやり ・思いやり、覚悟 ・体力、気力 ・認定こども園の整備 ・障害児童保育と教育 ・結婚していない人が多い ・子供の遊ぶ場所 ・地元大学との交流 ・江西学童保育の施設整備 ・医療機関 ・若者の減少対策 ・児童の放課後預かり ・独居高齢者の増加 ・今後の高齢者対策	A	1	・東区独自の公共広告(スローガン)をつくる ・岡山市として独自性のある子育て環境整備(保育施設、運営) ・人が自由に歩くことができる住環境 ・人が自由に歩くことができる ・資金人材の集中投資 ・認定こども園の充実 ・子供がのびのびと遊べる場づくり ・行政が地域と密に ・各世代のコミュニケーション ・乳幼児の保育教育制度の特区の認定 ・ふれあい祭りの充実
	若者が住みたいと思える環境づくり ・若者の流出	B	3	
防災・防犯	防災、川・池の改修 ・災害時の避難場所の明示 ・川の堤防改修、池の改修 ・吉井川堤防の強化(桜、並木通り) ・大雨の都度山から土砂が落ちてくる	B	4	
	地域での防災・防犯対策 ・PTAやシルバーさんとは違う若い世代での地域防犯組織 ・浸水対策を解消する河川改修 ・防災マップ ・地域で本格的な防災訓練(年に1～2回)	C	2	・防災に関しては何回も繰り返すことが必要であるが、住民がその必要性を認識していないので、無駄でも繰り返すことが必要 ・すぐに見て分かるように避難場所の案内がある ・防災マップの徹底周知 ・リアルな訓練が求められるが、やはり訓練となめてかかる傾向にある、災害対策訓練の難しさ ・海拔7～8mである防災訓練、堆積層である地盤の認識と対策 ・9月1日の防災日に各地区で防災訓練を行う ・お泊り避難所体験 ・県管理の砂川の早期改修洪水対策

分野	課題	班	順位	課題解決に向けた方向性・アイデア
生活・環境、 市民サービス	買物・病院難民 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の買物難民・病院難民 ・スーパーが遠い ・弓削地区に店舗がない ・病院がないため、瀬戸病院、赤磐医師会へ通院している 	B	2	<ul style="list-style-type: none"> ・住民アンケートの実施 ・買物・病院へ行く場合の交通費の補助 ・インターネットショッピングの活用 ・高齢者用買物タクシーの運用 ・交通弱者へのタクシー代の補助(買物・病院) ・空家の活用
特色ある地域づくり、 市民活動	豊かな自然を活用した地域づくり <ul style="list-style-type: none"> ・スーパー ・農業振興 ・働く場の確保 ・農業者の高齢化 ・インバウンド観光客の誘致 ・果物等農産物の付加価値増加 ・民泊への取り組み ・グリーンツーリズム 	A	2	<ul style="list-style-type: none"> ・まず第一歩を踏み出すためのボランティア団体を結成し、少しずつ活動を進める ・自然環境の再確認と発信 ・機が熟せば、NPO法人設立 ・空家などを活用した宿の整備(補助事業) ・インターネットを活用し情報発信、オウンドメディアへ発展 ・農業体験や古民家活用 国の天然記念物アユモドキの全国最大の生息地

区のまちづくりに関するワークショップ結果(南区:2月28日)

分野	課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
産業・観光	農業の担い手の確保・育成 ・若者の農業離れ(農地経営の難しさ) ・農業・漁業後継者 ・農業の近代化 ・耕作放棄地 ・国営バイパスの失敗	・野菜生産工場の誘致 ・農業特区による株式会社化 ・広い田んぼを生かせる農業に若者がつけるようなことは出来ないか(高齢者ばかりの農業である) ・農地耕作者の育成が必要と思う、農業・後継者の育成・海外への発信⇒IT化の中心となるもの・若者のSNS発信
	観光PR、地域のPR ・地元産品・販売所がない ・金甲山の開発とPR ・旧岡山港の設備 ・娯楽施設	・青空市場 ・ふなめし ・れんこん畑の収穫体験 ・ひょうたん特産品⇒アビール ・大山桜⇒人の交流⇒地域での特産品作り ・地産品のPR販売場所、朝市 ・サテライトショップ(地域の方で協力して)空家を利用 ・歴史めぐり児島88カ所巡り臨海鉄道跡地巡り ・常山登山、道整備⇒観光資源 ・サイクリングコースを使った「ツールド児島」児島湖観光、児島湖サイクリングコースの充実
道路、公共交通	道路の整備 ・道路整備、交通マナーが悪い ・広い道路が無い、道路の整備(アクセス)、 ・【道幅】道路が狭いのに車が多い ・道路は整備されているが幅が狭い(藤田) ・たんぼが宅地に変化している為道路が狭い	・狭い道路の一方通行化 ・一方通行の道を増やす ・西バイパスの完成を早くして、2号線の渋滞の解消 ・道路整備
	交通安全対策 ・交通事故、車と人、交通安全施設の遅れ、交通事故多い、交通ルールマナー悪い ・【道】道路がせまい、30号線の歩行者は「ヘルメット」をかぶる、福南学区交通量が多いので困っている、町内の道路(生活道路)信号機の設置1カ所完成(2名死亡)生活道路の整備、光南台公民館の前の道路30cmかさあげ(高潮対策) ・町内の危険ヶ所を無くすこと、	
	自転車利用環境の向上 ・宮浦地区の「学童通学路」へ自転車を通行させる	・【自転車】交通手段として自転車がなくなっている、自転車道の整備、自転車のルールをあらためて教えてほしい ・備前西市駅の駐輪場1/1.2.3カギがかかって停める事が出来なかった
保健・福祉、子育て・教育	公共交通整備 ・車社会、公共交通不便地域、交通の面で車がないと移動が難しい、市の中心商店街などへの公共交通手段と料金、 ・【東西方面】公共移動手段が少ない ・公共交通網の整備 ・【バス】車がなくてもバスでどこにでも行けるようにして欲しい ・バス路線、バスの本数が少ない ・車が使えない人の為にバス等が必要(高齢者) ・バスの便が悪い(新保)	・小型路線バスの充実、バスも無料(市の運営)で不便な所を解決する、めぐりんを南区にも繋げてほしい ・【バス】旧灘崎町内への路線バス、バス(めぐりんのような小型で良い)の便が良い区に ・交通の面を(公共交通機関)充実、車がなくても不自由なく目的地に行ける区になってほしい ・JR、妹尾駅 ・地域で運営するタクシー ・東西方向への公共交通機関をつくる ・県南一帯の地下鉄新設
	子育て環境の整備 ・アパート、マンション等が多く転勤族も多い為幼児が把握しづらい ・通学時間帯の混雑があぶない ・幼保一体化問題 ・若い人が少なく子供の数が著しく減少している ・【保育士】待遇改善、数が少ない、保育園の待機待ち ・【幼稚園・保育園】超境入園、幼保一体化問題、東睦に私立の幼稚園がない ・共働きによるゆとりをなさ	・子供への環境教育 ・子供の発想力を発揮できる場所作り ・子供が生み出せる行政のサービス ・岡山市からの呼びかけ⇒子育て民間に ・【幼・保育園】民間保育園の指導強化、郊外型の教育学区をめざし是非大学の設置を ・母親が安心して働ける環境づくり ・子連れ出勤OKにする
	子どもの居場所づくり ・大規模商業施設に子供達が進出 ・学び場・環境が提示されていない	・地域ごとでの子供の遊び場を増やす ・【子供会】高齢者を役員指導員にした組織の受け皿作り、子ども会復活 ・公園の充実⇒子供が自由に遊べるために
	学校教育の充実 ・大学・専門学校がない ・子どものネット環境 ・子供たちの教育水準が低い ・こどもの競争志向が著しい(福田学区) ・不登校児童が多い ・マンモス校(市の対策遅れ) ・先生の能力向上 ・【小・中学校】中学校が落ち着いていない、小中学校の区割りが悪い ・【大学・短大・専門学校】設置希望、大学・短大・専門学校が欲しい	・【大学・短大・専門学校】サテライトスクールの開設(西川アゴラ、城下ステーション)、専門職の大学の分校を作って活性へと繋げてほしい(若者の明るい声)、大学・短大誘致の為に土地 ・【保育士】待遇改善
高齢者の健康対策 ・高齢化率が高く病気にかかる人も多い(住民が健康で生活できる対策が必要、健康体操、グラウンドゴルフ等) ・認知症対策 ・医療 ・健康寿命ワースト3 ・人どうしの交わりが薄い?(子供、お年寄り、孤立している) ・高齢者の一人暮らし	・【交流】コミュニケーション、集いの場、交流のイベントを作る、各種団体の相互交流、高齢と子どもの交流施策、高齢者に地域参加をしてもらう ・老介護、元気な高齢者、声かけ、活躍、放せる人・聞ける人(話し場)高齢者と子育て世代。(交流環境)	

分野	課題	課題解決に向けた方向性・アイデア
防災・防犯	災害対策の充実 <ul style="list-style-type: none"> ゲリラ豪雨で道路が浸水する 築港あたりはよく冠水する 倉敷川堤防の整備遅延 津波洪水の対策、津波避難場所 防災に関する集まり、意識の欠如、参加する方が少ない 地域住民の防災に関する意識の高揚 災害・津波・水害・地震・台風 避難路が整備されていない 	<ul style="list-style-type: none"> 防災活動、減災 防災頭きん 災害に強い町づくり(ソフト・ハードともに) 災害時の避難場の整備が必要
	地域における安全対策 <ul style="list-style-type: none"> 子供の通学路の整備がおいつかない 消火栓の近くに駐車しない(工事の車も) 24時間オープン商業施設が増えている※子供のたまり場になりつつある 	<ul style="list-style-type: none"> 用水路の整備を早急を実施してほしい 交通安全教育の充実、老若男女問わず 高齢者の交通事故防止(町内会の集会等を利用して啓発する)
生活・環境、市民サービス	生活環境の充実 <ul style="list-style-type: none"> 商業施設 衣類の店が遠すぎる スーパーのお客が少ない、無くなったら困る 買い物・難民 人の回遊、南区の商業の利用 外部にでない高齢者 東睦にはウォーキングコース良い道がない 公共施設が少ない 人が集まる場所(文化ホール、会議場等) 	<ul style="list-style-type: none"> 公園や遊歩道がつながるように(連絡道)配置していく、景観を活かした遊歩道(さんぼ道)整備 マラソン ええとこ発見図が出来上ったのでウォーキング大会に使用(なのはなウォーク・レンゲウォーク・こいのぼりウォーク) 区全体でウォーキング大会をすれば 「豊成プール」とか「ふれあいセンター」などもっと利用する 山田グリーンパークグラウンド照明改良、軟式野球の復旧、地元のプロ野球をつくる 浦安総合公園をもっと活用する 生涯学習の場、公的教育機関(人・流れ・集まり) 浦安図書館の利用促進 住みよい街作り、空家対策(市調査)草刈などやっている
	環境の保全 <ul style="list-style-type: none"> 環境悪化(公害・水質) 	<ul style="list-style-type: none"> 黄金色や青い田園風景絶対残していきたい 花を育てる
	地域の安全 <ul style="list-style-type: none"> 空家問題 【空家】空家に対する意識、空家対策について、管理する人の無い家がある、空家の増加 街がくらい(街灯が少ない) 【用水路】防御柵が必要、多いので事故も多い、整備が必要、ペットボトル等のごみが多い、 道がせまい 	
特色ある地域づくり、市民活動	地域の交流促進 <ul style="list-style-type: none"> 人の繋がりが希薄、子供や高齢者への配慮 地域行事(祭りに参加する方たちが減っている) 近所の交流が減っている 甲浦学区で一番大きな町内会の子ども会に人が集まらない 年代を超えた交流が少ない 住民意識が違う(福田 2号線の南北) 共有空間 	<ul style="list-style-type: none"> 定年退職者の活用 【小・中学校】中学校区での人と人との繋がりを強める(地域協働学校のあり方再考) ボランティア団体のコーディネート ボランティア制度の充実、部活の指導 ボランティア組織の活性化(バーベキュー等の実施) 公民館を活用して地域の繋がりをもつ 公・民協働を地域に徹底 町内会活動、学校区(役員) 町内会の強化、小さなコミュニティの結集 自治会の活性化(レク、飲み会などで) 助け合いの区作り 甲浦学区民運動会出る人が少ない、一生死ぬまで出ない人が多数いる 東睦小のうねっこ応援団は、保護者と地域の方で学校を盛り上げている(風通しの良さは必要) 集える場所子どもから高齢者までが安心して安全に楽しい事ができる とじこもりの人が多すぎる 南区相談員 一緒に活動できる行事 世代間の交流 声掛け、あいさつ 一人暮らしの住民に対する見守り(民生委員だけではできない) 各界代表の高齢者⇒定年制
	地域活動への支援充実 <ul style="list-style-type: none"> 地域活動への財政的補助ほしい 	<ul style="list-style-type: none"> 南区に多くの予算が必要 行政の財政的支援
	地域の担い手の育成 <ul style="list-style-type: none"> 若い人材の育成 各学区代表者の高齢化 	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成 このワークショップも区民全員よりの意見をどんどん取り入れ若い人の意見の聞く場が必要
	異文化交流の促進 <ul style="list-style-type: none"> 外国人と接する機会が少ない 外国人が滞在する場所がない、外国との交流という面では不十分 	

区のまちづくりに関するワークショップ結果(南区(灘崎):5月14日)

分野	課題	班	順位	課題解決に向けた方向性・アイデア
産業・観光	農業の担い手の確保・育成 ・就農先の確保 ・若い人の農業就業者を増やす工夫(ターン、Uターン) ・農業後継者	B	4	・グリーンツーリズム ・トップセールス ・新たな特産品づくり ・6次産業を育てる ・魅力ある農業(収入を増やす、海外へ販路、新品種の開拓) ・輸出 ・特産品の育成 ・経営を会社経営方式で給料制、休日制にして若者をひきこむ ・地域農産品のフェスティバル(農産品を使って餅つき等) ・子ども、若者の農業体験の場を設ける ・地元高校で地域の良さ(産業、観光等)を学ぶ機会のカリキュラム
道路、公共交通	交通利便性の向上 ・病院や商業施設が遠い	A	3	
	自転車利用環境の向上 ・道路を自転車が通りにくい ・自転車の通るところがせまい	A	4	
	公共交通の整備 ・サウスヴィレッジ、支所につながる小型バスの運行があれば老人は助かる ・バスが少ない ・バス停がわかりにくい ・バス待つのに危ない ・北七区植松まで電車につなぐ交通整備がほしい、30号のバスにもつなぐようにしてほしい ・宇野線の本数が少なく、バスは混むと遅延するので公共交通を充実してほしい	C	1	・南区内を巡回バスが走るようにしたらどうか ・バスの利用者数だけでなく声を聞く、利用しない人の ・町内単位で話し合い区に声をあげていく ・必要な物が来る「移動スーパー」、業者が物を売りに来る ・30号のバス停に自転車置き場。便利→利用者増→増便
	公共交通機関の整備 ・公共交通機関の整備 ・バスの本数が少ない ・鉄道の整備 南区エリアから倉敷市中心部へ ・バス停に自転車置き場がない	D	1	・公共交通機関の充実 ・公共交通が整い、車以外の手段で移動すれば他者とも接することができる ・30号線沿線のバス停に自転車置き場をつくる→利用者UP→バスの増便→便利 ・バス、電車の本数を増やす
保健・福祉、子育て・教育	子どもを育てやすい環境の整備 ・子育て対策、もっと保育園を利用しやすくしてもらいたい(就労時間など厳しすぎる) ・子どもを増やすための施策 ・小学校6年生までの医療費無料・1割負担をもう少し延長を	A	1	・地域の方に子どもを一時的に預かってもらう仕組みをつくる ・待機園児解消→保育士の給料を市職員並みに→職員増 ・保育料を安くする。大学の授業料の補助 ・岡山市民は岡山大学の授業料を無料に ・児童館の拡大 ・保育園入園希望の方は全員入れる環境を整える(保育士の給料を上げ不足しないようにする。入園条件を引き下げる)介護も同じ。 ・親・子どもの居場所づくり(特に未就園世代)古民家を再利用、交流もできる ・いい未来をつくる将来の担い手を育てるということを行政や地域が意識する。みんなで育てる。
	医療の充実 ・子どもの医療費 ・地域医療	B	3	
防災・防犯	防災対策の充実 ・防災意識の向上 ・避難訓練の実施	B	1	・合同避難訓練の実施 ・市や県、自衛隊、各種団体の入った避難訓練 ・防災教育 ・地域団体、スポーツ団体などの参加
	地域における安全対策 ・用水路対策 ・街頭が少ない ・街をきれいにする(ごみを捨てない)	B	2	・街頭を増やす ・柵をする ・注意喚起の札や表示をする ・地域での情報交換 ・地域の見守り ・市が、自分が生活をする場所という意識を持って点検する ・地域のかかわりを大切にする ・小学校、中学校で地域のゴミ拾いをし、ゴミを捨てないように呼びかける
	津波・地震などの防災対策 ・防災対策(津波や地震) ・防災対策(津波、浸水、液状化) ・津波・地震など防災面 ・災害(洪水)の時逃げる場所(高い場所)がない	D	2	・見やすい防災マニュアルの配布 絵や図をたくさん使った冊子 ・正しい情報の取得 ・地域ごとの防災マップの掲示板 ・若者のニーズとしてスマホのアプリや一斉通知みたいなものがあるとうれしい
生活・環境、市民サービス	防犯、街灯の設置 ・外灯(道路や公園) ・電灯が少ない ・街灯、カーブミラー増設	D	3	・ソーラー充電のライトを使用(案内表示等) ・非常時に使用できる電力があると安心する

分野	課題	班	順位	課題解決に向けた方向性・アイデア
特色ある地域づくり、市民活動	区づくり事業の拡充、地域の担い手の育成 ・桜まつりを行っている。ソフト面の補助は区づくりでいただいている。ハード面も少し考えてほしい ・地域の担い手不足	A	2	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のすること(道づくり等)を行う ・担い手がいなくて困っている人に学校に来てもらって、その仕事の良さを教えてもらって子どもに興味を持ってもらう ・担い手ポイント制 ためるといいことが・・・ ・地域行事などへの参加を小さい頃からするようにし、楽しさを伝えていく。次への担い手育成。 ・地域のイベントがないので担い手が育たない ・地域の消防団へ必ず入る ・矢掛高とか林野高、倉敷市商業の実践あり ・地域行事を増やす(大きいイベント) ・行政にその地域出身の職員を増やす ・小学校の行事に地域の良さを活かしたものをを行う
	古き良き伝統の継承 ・祖母世代の古き良き伝統を伝える(おかげ様、お互い様、おてんとう様)	B	5	
	コミュニティでの交流促進 ・町内の人たちがふれあえるような行事を充実したい ・いろんな年齢層の方たちとふれあえるような場がほしい	C	2	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会のメリットを明確にして人を増やす、会員も積極的に参加 ・今ある行事にできるだけ参加し、情報収集・交換する ・集まれる場所、意見交換の場 ・行政が普段から密に関わる ・老人会、婦人会等々に市から指導的にイベントを提案したらどうか。予算も組んで ・個人の気づき、要望を吸い上げる仕組み、届け方を考える。 ・小規模でもいいので今回のような話す場やイベントを行政が企画する。(参加者が偏らないために) ・「町内会単位」、ホームパーティー形式、参加者兼スタッフ、ゴミは持ち帰り ・学校行事への参加、企画をしてみても

区のまちづくりに関するワークショップ結果(南区(妹尾):5月21日)

分野	課題	班	順位	課題解決に向けた方向性・アイデア
産業・観光	就職の場の確保 ・農地の集約化で規模の拡大(米、麦) ・就職の場が少ない	B	2	・農産物の6次産業化→南区は広大な農地があるので工夫して実現したいですね ・本人は働く意欲を持ち通勤範囲を広げる ・広い土地を活かし農業の社会化 ・地域として働きやすい環境作りをする(子供のせわ) ・岡山港を活かした企業誘致→物流企業などいいかも
	岡山市(南区)への移住促進	C	4	
道路、公共交通	交通整備とマナー向上 ・妹尾は、道路が狭い ・交通対策南区は4区で一番事故多い。課題①と整理 ・R2号線、R30号線等非常に交通量が多く道路改良が必要参考例R2号線古新田交差点1日交通車両台数96320台 ・交通マナーの悪さ、非常にマナーが悪い。日頃の指導が必要 ・児島線の自転車の整備 ・バス路線がない、移動手段、公民館までが遠い、子ども、車に乗らない方	A	2	・信号を守る ・町内会で通学見守り ・各自交通マナーの順応 ・交通マナー指導実施 ・交通事故防止意識の高揚 ・自転車利用者のマナー指導 ・R2の高等化と環状線の整備について住民の要望 ・住民団体の集会で交通ルール及びマナーの実習をする
	公共交通 ・バス、電車が少ない。通っていない。 ・鉄道の増便 ・児島線の拡張 ・自転車道	D	1	・行政の支援策必要 ・地域の要所(病院、スーパー)を一定時間ごとに運行する→他のテーブルでも移動販売ありました。いいですね。 ・自転車道の整備 ・鉄道の複線 ・南区の中でめぐりんのようなバスを巡回させる ・南区用めぐりん→めぐりんいいと思います。 ・南区巡回バス ・市場調査アンケートなどを実施するとよい
	老人と移動手段 ・車に乗れなくなると移動ができない。交通手段を。	C	1	・区全体で生活移動要望アンケートを実施する ・生活移動バスに市の助成金を ・循環マイクロバスの運行 ・老人にタクシー割引券を発行 ・高齢者の方タクシーチケットを配る→免許を返納した人などにすればいいかも
	道路整備 ・歩行者道が狭い ・妹尾駅前道が狭くて危ない ・道路駅前気長に取り組み外なし ・町中の道路幅が狭い、車は三倍増し ・歩道自転車道の整備	C	5	
保健・福祉、子育て・教育	高齢化対策と子どもの問題 ・高齢化社会への対応(施設の充実) ・健康寿命延伸のための講習会等 ・せのお病院の弱体化 ・広場がない ・公共的広場が少ない(子供の遊び場=広場) ・子どもの医療費負担 ・保育園や学童保育施設 ・保育園はあるが、幼稚園がない	A	4	
	スポーツできる場、遊べる場の充実 ・スポーツ公園(広場) ・子どもの遊べる公園	D	3	
	高齢者の生活問題 ・高齢者の受け入れ先が地域にない ・高齢者の生活支援 ・高齢者の居場所づくり	C	2	・生活支援組織をシルバー人材センターだけでなく結成提供する ・いきいきサロンの助成金を3年から5年にのばす ・高齢者居場所のための古民家活用を可能な仕組み ・一般家庭でサロンを開くことを支援する ・スーパーが移動販売→移動販売いいですね

分野	課題	班	順位	課題解決に向けた方向性・アイデア
防災・防犯	防災対策と環境改善 ・防災意識の高揚 ・防災対策があまりされていない ・防災訓練の充実とたくさんの方の参加 ・避難場所、遠い、少ない、古い ・川のごみが多い	A	3	
	防災対策 ・藤田、興除に防災機能を備えた高層ビルの建設 ・災害が起きた時に小学校への避難では不安	B	1	・地域の連絡網 ・連絡網を確保する ・地域住民の連携強化(組織化) ・避難の際声掛け。できるだけ行政と共にする ・災害が起きた時の地域の行動マニュアルを簡単にチラシでも作って、ゴミステーションでも貼ってほしい。←みんなが使うゴミステーションなので効果が高いですね。 ・事業に室内等の転倒防止を取って置く
	防災 ・防災キャンプ地域での年一回行っている ・防災(藤田)避難場所がない ・地盤が軟弱なので耐震家屋を作りにくい ・足守川、農業用水等の洪水越水対策 ・用水転落事故への対策	C	3	
生活・環境、市民サービス	安全・安心の充実 ・安全安心ネットワークの取組み充実	A	1	・安全安心ネットワークを推進するためには、市民意識の変革が大切(共に生きる社会) ・地域を良くしていく意識 ・独居高齢者の見守り・交通事故防止は各自譲り合いの心をもつ ・後継者を育成し若年層に引き継ぐ ・様々な世代の交流から、それぞれの地球で補えることはないか探る ・地域で行われていることの情報が広く伝わるとういいな
	公共サービスの充実と用水路問題 ・公衆電話がない ・中国銀行の窓口がない ・買い物 ・公共下水道の整備が遅れている ・用水路に落ちそうになる ・用水路の安全対策	A	5	
	空き家問題 ・空き家(古い)多い(妹尾)	B	3	
	出先機関の整備 支所(興除地域センター階段)の建物が古い	B	4	
	ごみの不法投棄対策、まちの美化	B	5	
	・移動販売車の導入 ・下水道→下水道が整備されればざりがにとりなど子どもが喜びます。	D	4	
特色ある地域づくり、市民活動	地域活動・交流の場づくり ・広大な土地活用 ・市民学習施設(公民館)の整備 ・子供会の活動支援により地域のチームワークづくりが大切	D	2	・公民館の整備 ・複合施設(公民館、後所、保育園など) ・広い土地利用中心施設の思い切った移動 ・地域活動事務局、会議室 ・コミュニティハウスを別途作っては？ ・NPO法人居酒屋(コミュニティ施設)福祉施設の中につくる